

《重要》 2012 年以降の症例における UICC TNM 分類等の変更について

平成 23 年 12 月 28 日

国立がん研究センター がん対策情報センター

がん統計研究部 院内がん登録室

2012 年 1 月症例より、院内がん登録の標準登録様式のうち、

1) UICC TNM 分類等に関わる部分、および 2) GIST について登録対象の定義が変更されました。また、主要 5 部位と呼ばれる UICC TNM 分類等が必要とされる対象についても変更されていますので、対象の症例を入力される際には、ご留意下さい。

変更の対象

変更の対象となる症例は、以下の条件を満たすものとなります。

[項目番号 161] 診断施設

- 1: 自施設診断 [項目番号 140] 診断日2が 2012 年 1 月 1 日以降の症例
- 2: 他施設診断 [項目番号 110] 当該腫瘍初診日が 2012 年 1 月 1 日以降の症例

※ [項目番号 161] 診断施設を入力していない施設においては

[項目番号 180] 症例区分

- 1: 診断のみ、2: 自施設診断・初回治療施行例、5: 剖検診断例
[項目番号 140] 診断日2が 2012 年 1 月 1 日以降の症例
- 3: 他施設診断・自施設初回治療施行例、4: 他施設治療後症例
[項目番号 110] 当該腫瘍初診日が 2012 年 1 月 1 日以降の症例
- 6: 登録開始日以前症例、8: その他の症例
[項目番号 140] 診断日2が 2012 年 1 月 1 日以降の症例
または [項目番号 140] 診断日2が空欄の場合は、
[項目番号 110] 当該腫瘍初診日が 2012 年 1 月 1 日以降の症例

変更となる項目

- [項目番号 230] ステージ(治療前・UICC)、
- [項目番号 231] 治療前のステージ(主要 5 部位)、[項目番号 232] ステージ(治療前・取扱い規約)、
- [項目番号 240] TNM 分類(UICC)T 分類、[項目番号 250] TNM 分類(UICC)N 分類、
- [項目番号 260] TNM 分類(UICC)M 分類、[項目番号 270] ステージ(術後病理学的・UICC)、
- [項目番号 280] TNM 分類(UICC)pT 分類、[項目番号 290] TNM 分類(UICC)pN 分類、
- [項目番号 300] TNM 分類(UICC)pM 分類の 10 項目が変更となります。

また、[項目番号 310] 進展度(治療前)、[項目番号 320] 進展度(術後病理学的)についても、

TNM 分類からの変換表については第 7 版対応のものに変更となります(2012 年始めに掲示します)。TNM 分類や進展度の選択肢についても、変更はありません(亜分類を採用したり、特殊な機能を追加していない限り、従来の登録システムがそのまま使用できます)。

登録対象の変更について

従来、ICD-03の形態コードで「/1」と扱われる境界悪性あるいは良性悪性の別不詳の腫瘍については、頭蓋内腫瘍を除いては登録対象ではありませんでした。

【変更点】

胃腸管間質腫瘍(GIST)については「/1」と扱われる境界悪性あるいは良性悪性の別不詳のものも登録対象となります。

なお、病理学的に明らかに良性と考えられる場合は、臨床的悪性であっても登録対象としない点は従来と変更はありません。

登録項目の変更について

[項目番号 230] ステージ(治療前・UICC)、
[項目番号 240] TNM分類(UICC)T分類、[項目番号 250] TNM分類(UICC)N分類、
[項目番号 260] TNM分類(UICC)M分類、[項目番号 270] ステージ(術後病理学的・UICC)、
[項目番号 280] TNM分類(UICC)pT分類、[項目番号 290] TNM分類(UICC)pN分類、
[項目番号 300] TNM分類(UICC)pM分類

の8項目については、UICC TNM分類第6版から、「第7版」に変更となります。

[項目番号 231] 治療前のステージ(主要5部位)については、
胃がん、大腸がん、肺がん、乳がんについては UICC TNM 悪性腫瘍の分類(第7版)
肝がんについては 原発性肝癌取り扱い規約(第5版)による分類を用いることとなります。
なお、胃・大腸・肺・乳がんでは「癌腫」、
肝がんでは「肝細胞癌および肝内胆管癌(腫瘍形成型とその優勢型に限る)」の場合がこの項目の対象です。

[項目番号 232] ステージ(治療前・取り扱い規約)
肝がんについては 原発性肝癌取り扱い規約(第5版)による分類を用いることとなります。
肝がんでは「肝細胞癌および肝内胆管癌(腫瘍形成型とその優勢型に限る)」の場合に、この項目の入力が必要となります。

※ UICC TNM分類では、
肝癌は「癌腫」が対象で、「肝細胞癌」、「肝内胆管癌(胆管浸潤型なども含む)」に分類されています。後者は「胆管細胞癌、肝内胆管癌、肝細胞癌と胆管細胞癌の混合型」がその対象となります。

※ なお、各項目の選択肢には、変更はありません。

進展度については、従来通り、

0:上皮内、1:限局、2:所属リンパ節転移、3:隣接臓器浸潤、4:遠隔転移 に分けて入力
初級修了者研修で提示した『2と3を「領域」にまとめる』形ではないので、ご注意ください。
詳細な分類の規則などについては、今後公開されます部位別テキストをご参照下さい。